

2024年6月期 第2四半期 決算説明資料

2024年2月7日

株式会社ユーザーローカル（東証プライム 3984）

<https://www.userlocal.jp/>

 User Local

目次

1. 決算ハイライト
2. 会社概要・事業説明
3. 2024年6月期 第2四半期 決算概況
4. 今後の注力領域

1

決算ハイライト

エグゼクティブサマリー 2024年6月期2Q

売上高・各段階利益ともに2Qとして過去最高を更新

デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進ニーズは依然として高く、主要サービスが好調に推移したことにより、増収増益し、2Qとして過去最高を更新。

2Q累計

売上高

18.7億円

(前年同期比 +19.5%)

営業利益

8.5億円

(前年同期比 +28.1%)

EBITDA

※EBITDA=営業利益+減価償却費

8.6億円

(前年同期比 +27.6%)

当期純利益

5.9億円

(前年同期比 +29.4%)

米研究機関OpenAIが提供する「ChatGPT」関連の研究開発に注力

既存の提供サービスに生成AI「ChatGPT」を組み込むとともに、企業向け生成AIプラットフォーム「ユーザーローカルChatAI (powered by GPT-4)」等のサービス提供を開始。

2024年6月期の配当見通しを1株あたり8円に上方修正

2Qまでの業績及び財政状態等を総合的に勘案し、2024年6月期の期末配当金の予想を1株あたり5円から8円へ修正。

生成AIを活用した新製品をリリース

ユーザーローカル ChatAI



簡単かつ安全に生成AIを利用でき、
企業独自の社内ドキュメントに対し
ても回答できるプラットフォーム

ユーザーローカル パワポ生成AI



プレゼン目的の選択やテキスト編集
をするだけで、プレゼンテーション
資料をAIが自動生成

ユーザーローカル 文章校正AI



間違いやすい漢字の訂正、
わかりづらい表現の修正等を生成
AIが提案

今後もChatGPTと当社独自のAIを組み合わせた新製品を開発予定

2

会社概要・事業説明

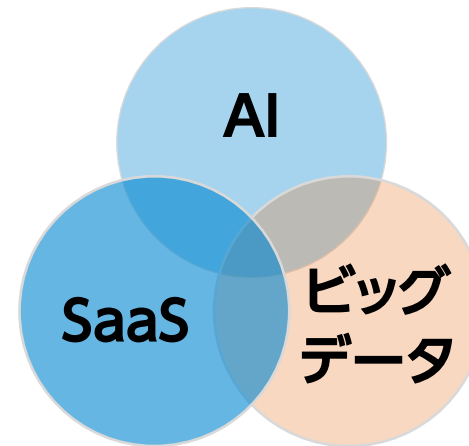
会社概要

経営理念

ビッグデータ×人工知能以 世界を進化させる

データ分析や人工知能の技術を活用してあらゆる課題を解決し、誰もが自動化・効率化メリットを受けられる社会を目指します

会社名	株式会社ユーザーローカル
事業内容	ビッグデータ分析・人工知能
資本金	1,198百万円(2023年6月30日時点)
社員数	93名(2023年6月30日時点)
本社	東京都品川区大崎2-11-1

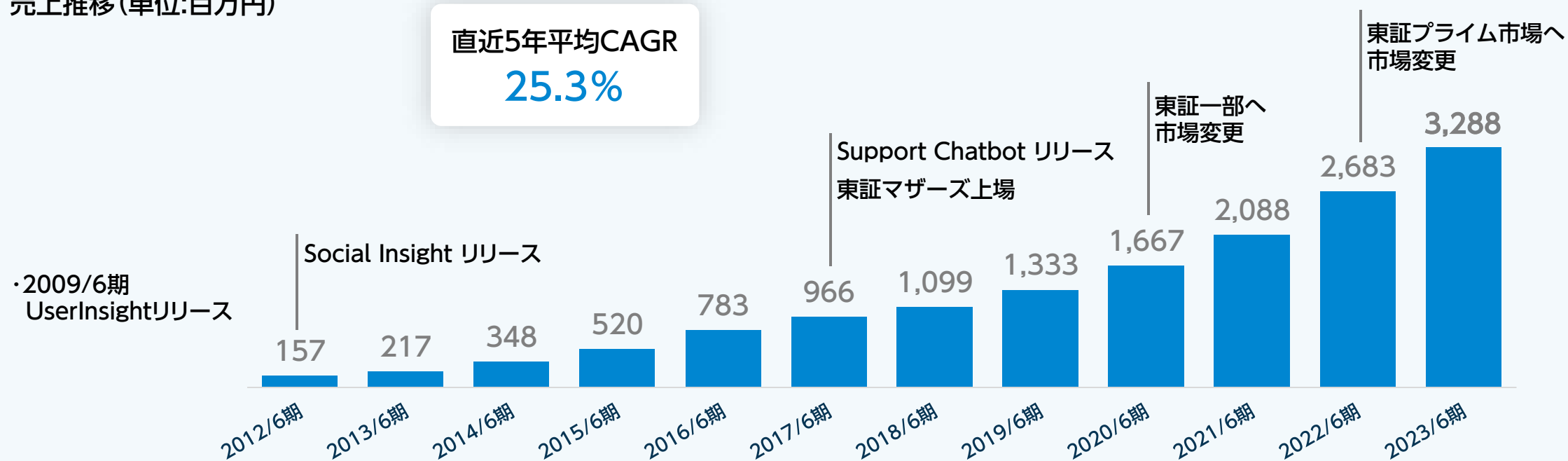


340億件を超えるデータにもとづく高度な
ビッグデータ分析と自然言語処理技術
独自開発したAIサービスをSaaS形式で提供
4,000以上の企業に導入

沿革



売上推移(単位:百万円)



世界を進化させる経営・ガバナンス体制



代表取締役 伊藤 将雄

早稲田大学大学院 国際情報通信研究科修了
(株)日経BPで記者、楽天(株)ではエンジニア・プロデューサー・新規事業開発室、
みんなの就職(株)代表取締役を経て大学院在学中から現職



取締役COO 渡邊 和行

千葉大学法政経学部卒業
楽天(株)を経て現職



社外取締役 松崎 良太

コーネル大学 経営大学院修了
きびだんご(株) 代表取締役
(株)シンクロ・フード 社外取締役



執行役員 三上 俊輔

筑波大学大学院
システム情報工学研究科を修了



取締役CFO 岩本 大輔

中央大学大学院戦略経営研究科修了
メタウォーター(株)を経て現職



社外取締役 伊藤 拓

東京大学 法学部卒業
御堂筋法律事務所 弁護士
ピープル(株) 社外取締役



執行役員 本郷 寛

東京大学大学院
新領域創成科学研究科を修了

イノベーションを起こすユーザーローカル5つの強み

1. 世の中が求めるサービスの提供

自社開発ツールを活用してユーザーの行動を観察し、今の**世の中のニーズにあったサービスを創出**

5. 高い収益性に基づく安定成長

幅広い企業を顧客基盤とした**高い収益性**と**ローコストオペレーション**により**連続成長**を実現

2. アルゴリズムを強化する好循環

利用者およびデータ量・種類の増加により、**AI精度や分析力の向上、利用者の増加**

4. ビッグデータ・AIの開発研究

自社AIアルゴリズムの**拡充**、既存サービスへのアルゴリズム**実装**、AIサービスの**新規開発**を推進

3. テック人材の確保

平均年齢28歳の若い組織で、大学院卒のエンジニアが多数在籍し研究開発を実施

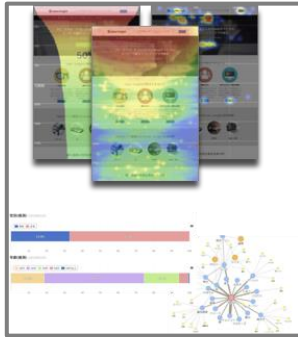


世の中が求めるサービスの提供・各製品のコアバリュー

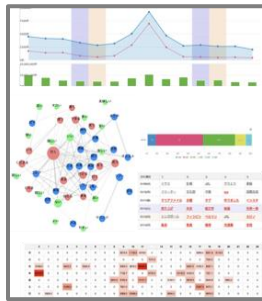
成長市場のビッグデータ・AI領域で事業を展開

① デジタルマーケティング SaaS

User Insight
オールインワンWeb解析ツール



Social Insight
SNS業務を効率化する分析・運用ツール



② AI DX SaaS

Support Chatbot
AIチャットボットによるサポート業務自動化ツール

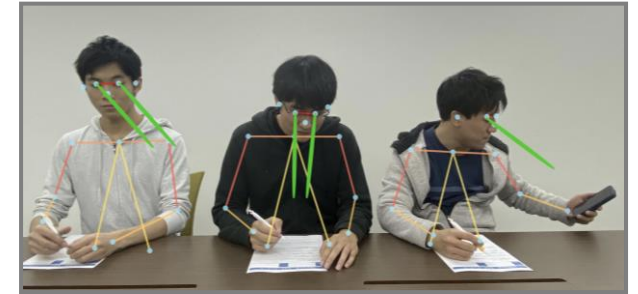


User Local ChatAI
Powered by GPT-4
生成AIプラットフォーム



③ AI研究開発製品

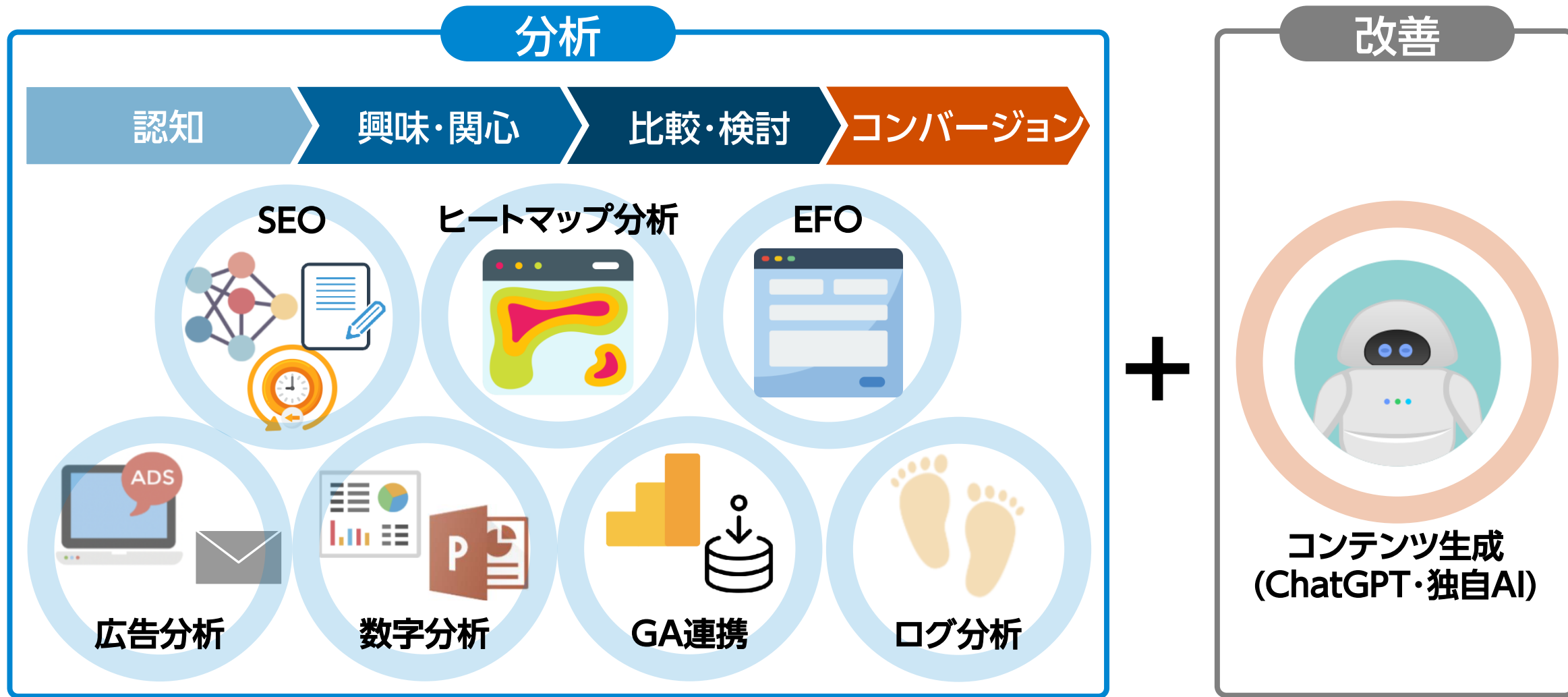
～新たな領域開拓～
カンニング抑止AI



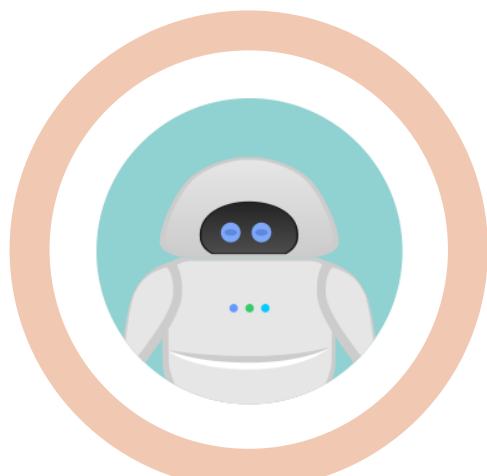
AIテキストマイニング



蓄積データ+ChatGPT・独自AIで、サイト運用をサポート

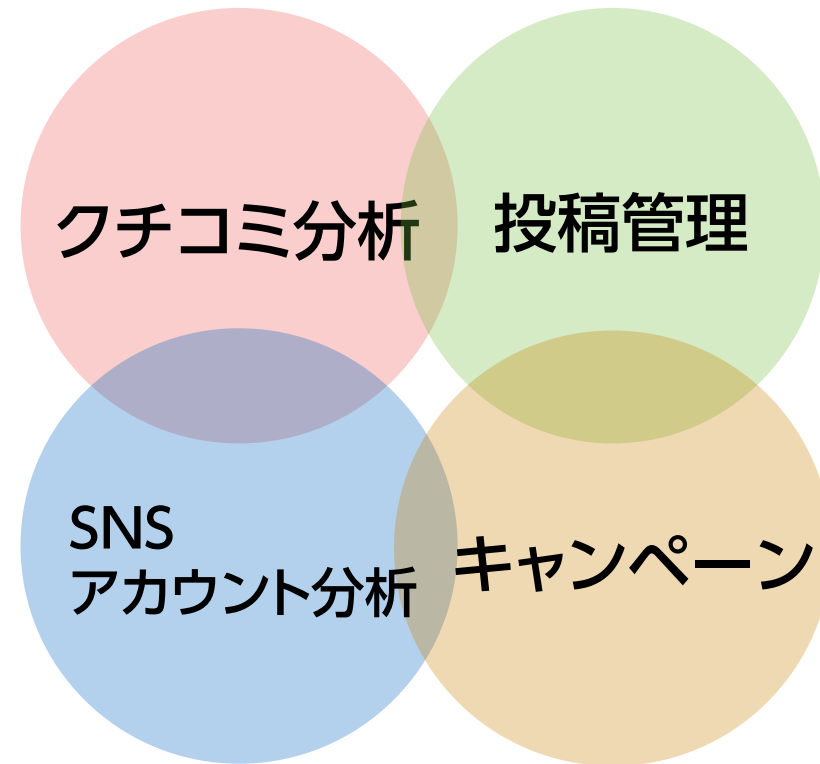
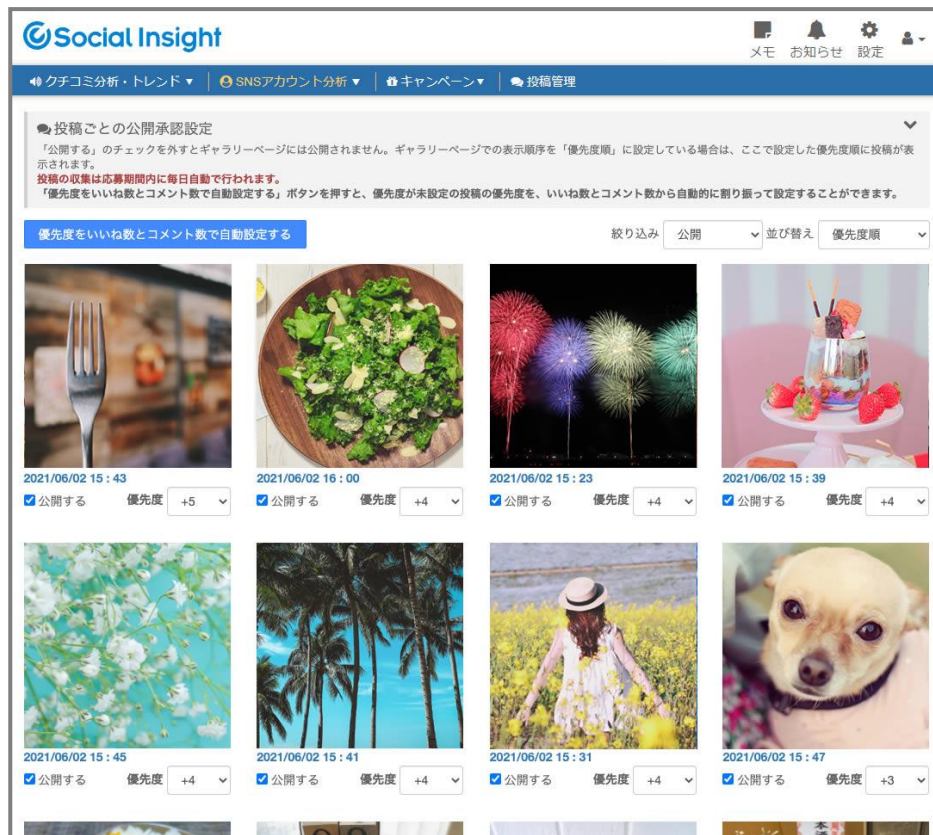


+



コンテンツ生成 (ChatGPT・独自AI)

SNS運用から分析までサポートするソーシャル解析ツール

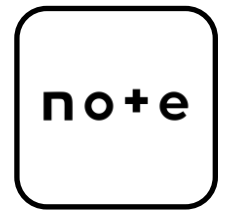


- SNS活用を網羅的にサポート
- 国内最大の利用者規模

① デジタルマーケティングSaaS



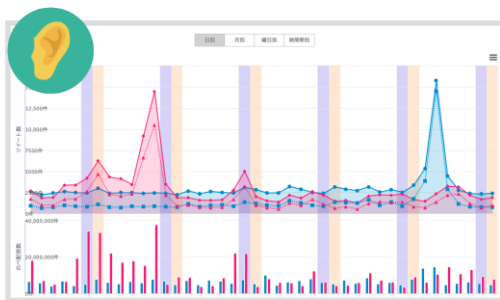
さまざまなSNSが登場し、企業やブランドが各SNSにアカウントを開設



SNSでの情報発信・モニタリング・プロモーションなどの業務を効率化

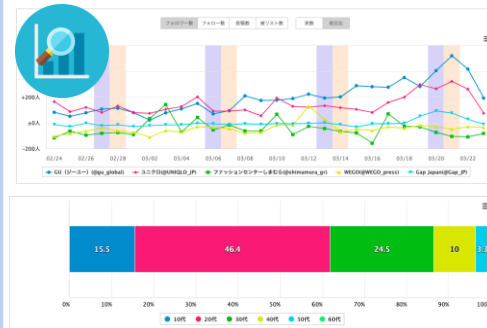
クチコミ調査

ブランド調査や競合製品調査、PR施策の効果測定、炎上リスクの監視し早期対応



SNSアカウント分析

自社の各SNSアカウント調査、競合他社との比較調査、レポート作成業務の複雑化



自動投稿

投稿内容の検討、投稿をスケジュール予約して配信、投稿に寄せられる返信への対応業務



キャンペーン

新規フォロワー獲得や認知度向上、ブランド価値向上のためのキャンペーン施策を実行



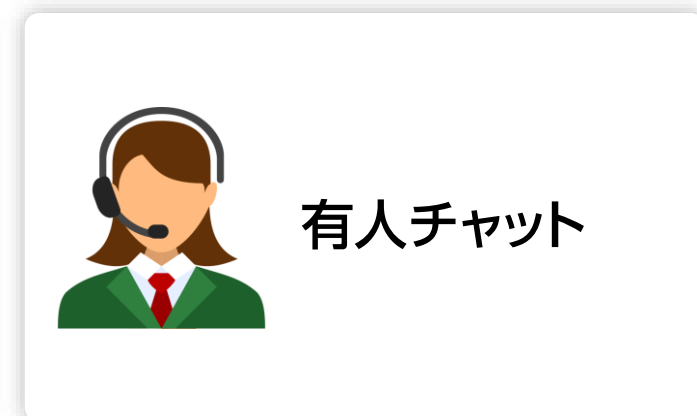
問い合わせ対応業務を自動化し、
業務効率化とユーザー満足度向上を支援するAIサービス



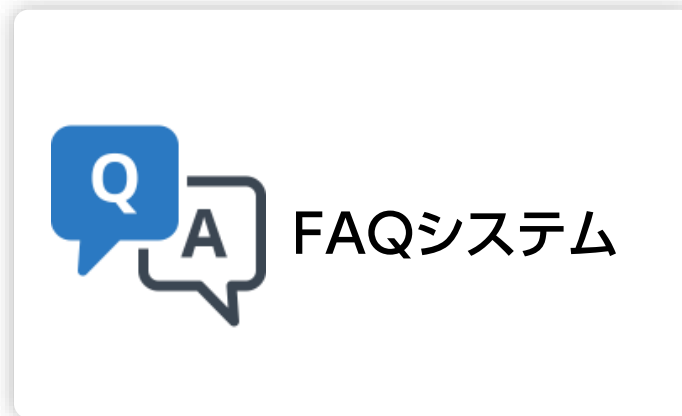
AIで最高の問い合わせ体験を



AIチャットボット



有人チャット



FAQシステム



電話自動応答

社内外の問い合わせ対応業務を自動化

社外利用



EC・予約サイト
問い合わせ対応



24
コールセンター
対応業務



公共機関
窓口対応



社内利用



情報システム
ヘルプデスク



総務、人事
経理業務



営業支援

② AI DX SaaS チャットボットの機能強化

ChatGPTと連携して Q&Aを自動生成



外部コミュニケーションツールとの 連携を強化



Teams



Slack



Zoom



LINE
WORKS



LINE



Webサイト



Kintone



Google Chat

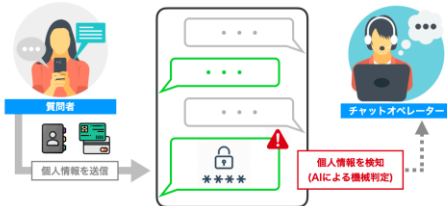


Messenger



Chatwork

チャット中の個人情報 自動検知



回答改善アシスタント

回答改善アシスタント ChatGPT

【アドバイス】
回答文は明確でわかりやすいですが、改善の余地があります。具体的な改善点としては、以下の点が挙げられます。
1. 回答文の冒頭で、トライアル版と有償版の容量上限について説明するとよいでしょう。
2. 有償版の容量上限について、1ファイルあたりの制限も明記しましょう。
3. 必要容量が上限を超える場合の手続きについて、具体的な手順や連絡先を示すとわかりやすいです。

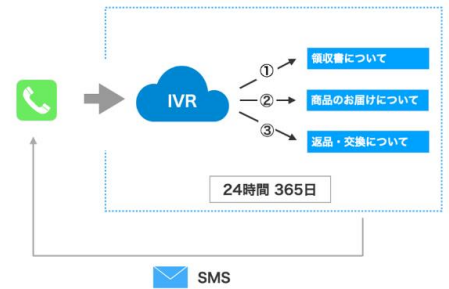
【改善案】
トライアル版では、ドキュメントの上限は1GBです。有償版では、5GBまでの上限引き上げが可能です（ただし、1ファイルあたりの制限は100MBです）。もし必要な容量がこれを超える場合は、必要容量をサポート事務局にご連絡いただければ、上限の引き上げについて検討させていただきます。詳細な手続きや連絡先については、サポート事務局までお問い合わせください。

100言語以上への自動翻訳



100以上の言語に対応

電話問い合わせにAIが 自動応答





株式会社キタムラ様の
年賀状印刷サイトに
チャットボットを導入



導入2ヶ月目に迎えた年末年始の繁忙期における

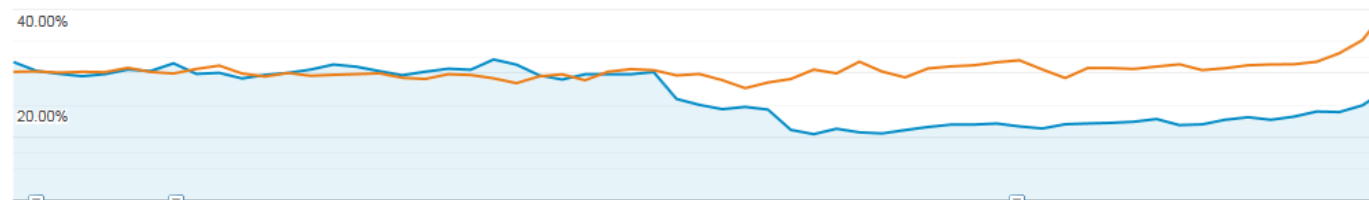
質問メールを**50%削減**

サポートチームの労働時間を**400時間削減**

わからないことをその場でチャットボットが解決することにより、

サイトからの離脱率が**20%改善**

<年賀状印刷サービスサイトの離脱率>

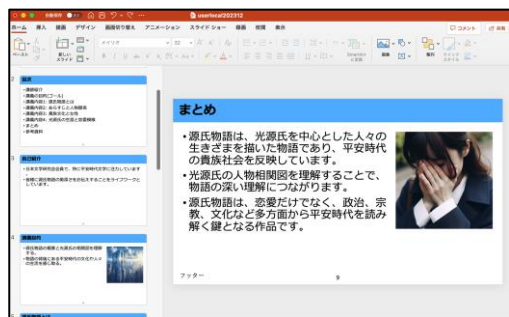


株式会社キタムラ様の講演資料より引用

③ AI研究開発製品

パワポ生成AI

プレゼンテーション資料を人工知能で自動生成



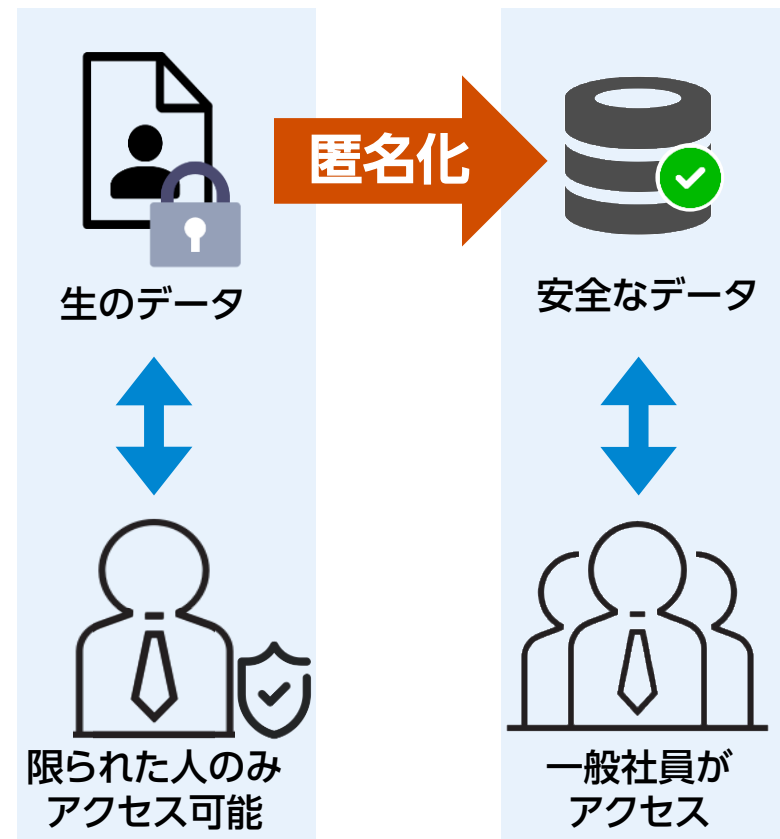
AIライター

ユーザーローカル独自AIとChatGPTの連携により、書きたい記事を容易に作成可能



個人情報匿名加工AI

電子文書に含まれる個人情報をAIが自動で匿名化データを安全にして、データの利活用を促進



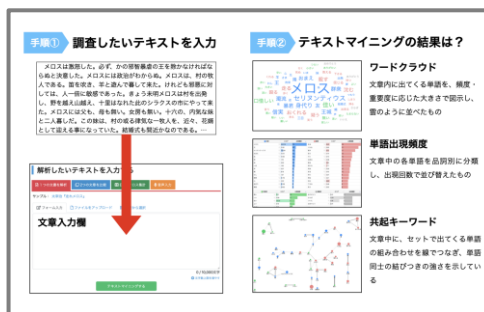
文章校正AI

間違いやすい漢字の訂正、わかりづらい表現の修正を生成AIが提案



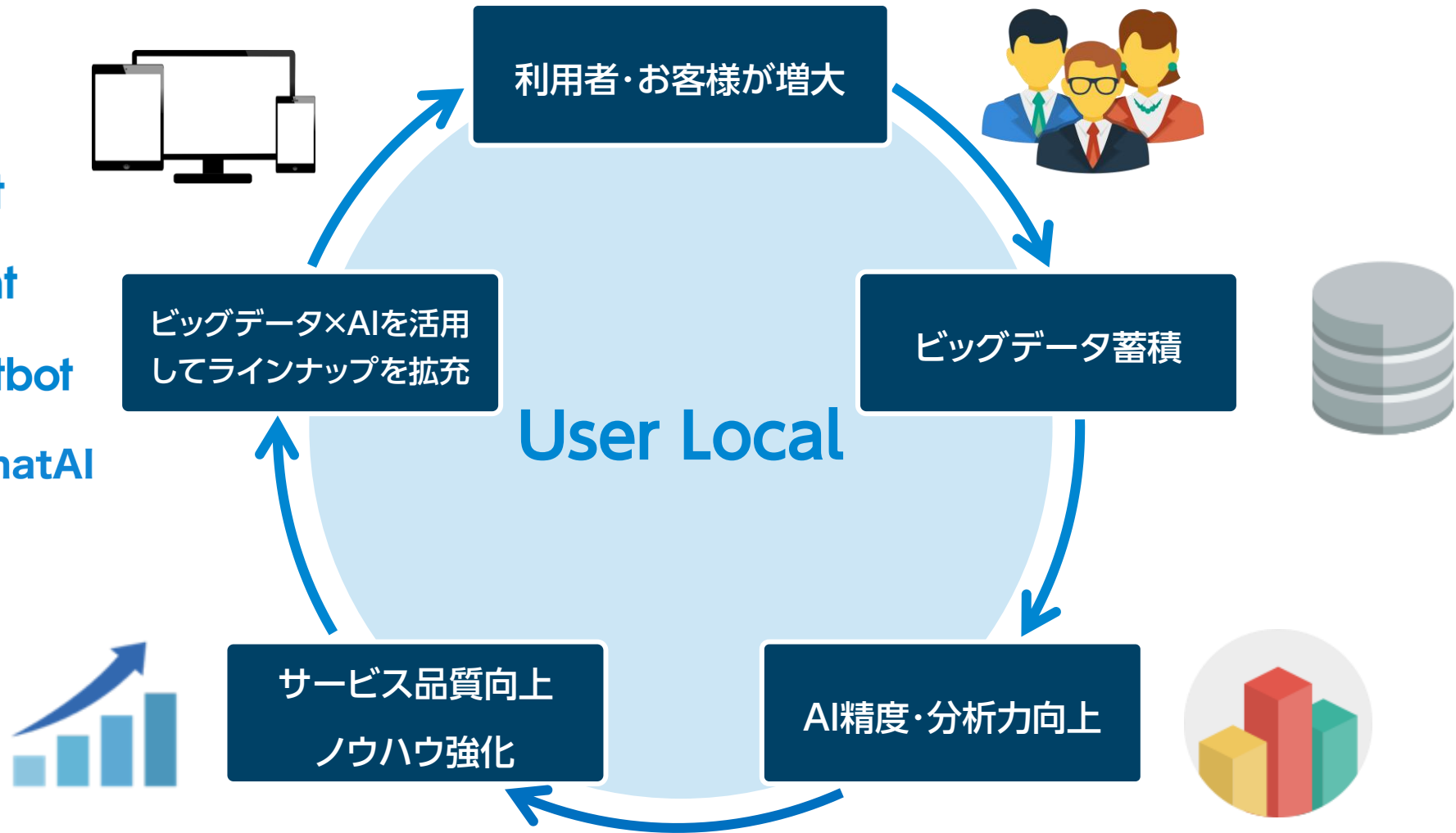
テキストマイニングツール

文章に含まれる感情などの情報を分析して可視化



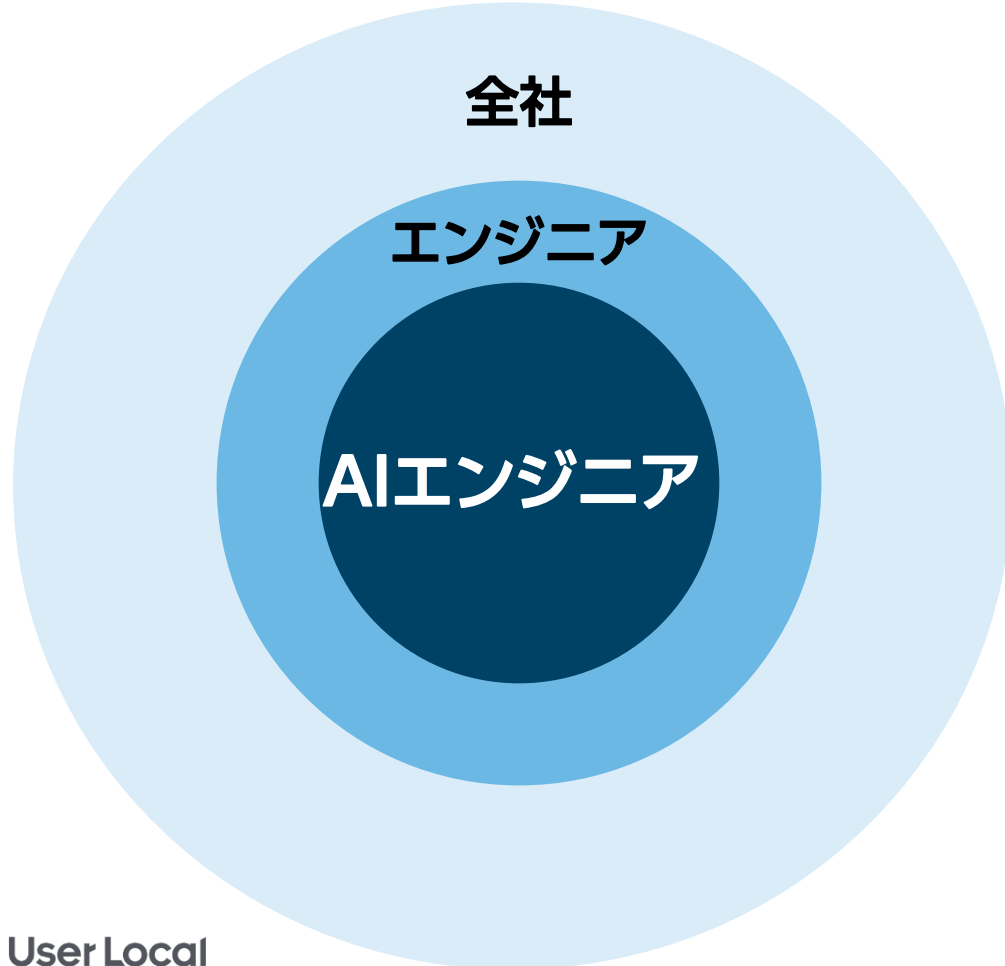
アルゴリズムが強化する好循環

- ① User Insight
- ② Social Insight
- ③ Support Chatbot
- ④ User Local ChatAI
Powered by GPT-4

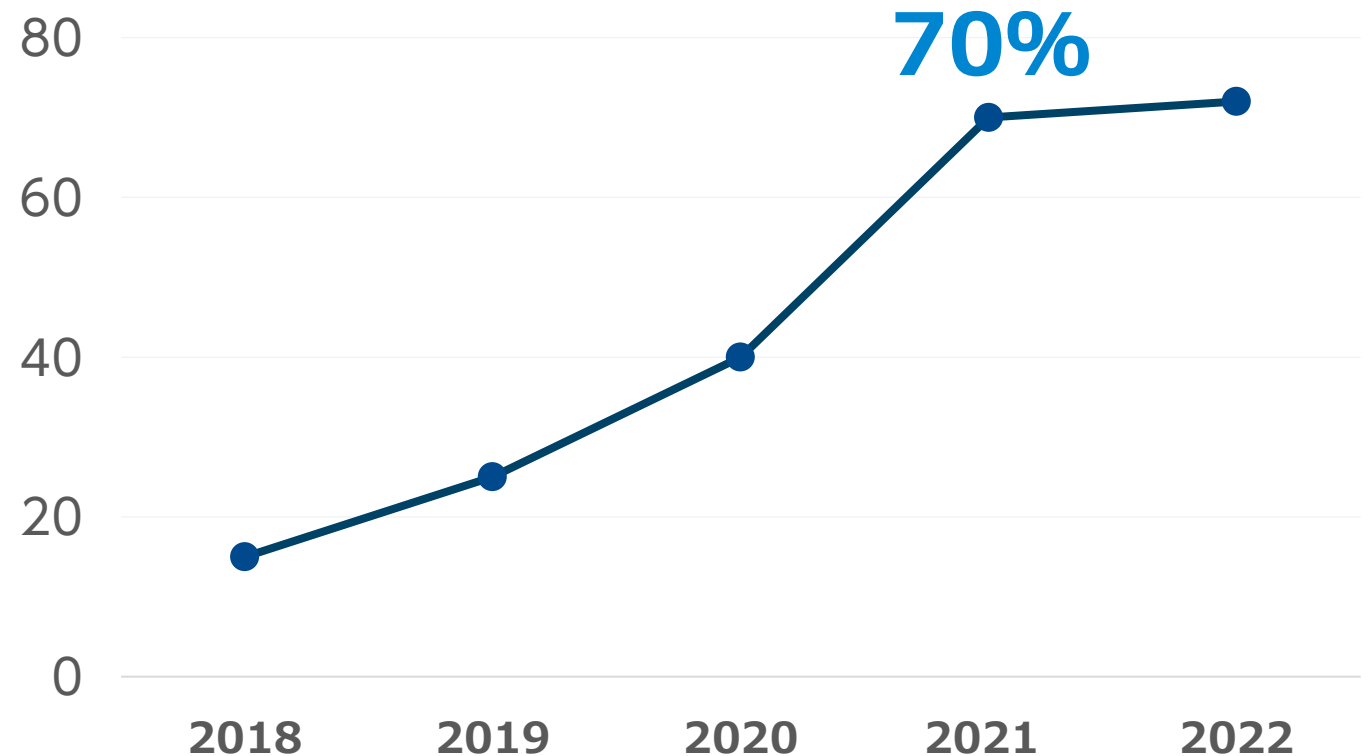


テック人材の確保とビッグデータ・AIの開発研究

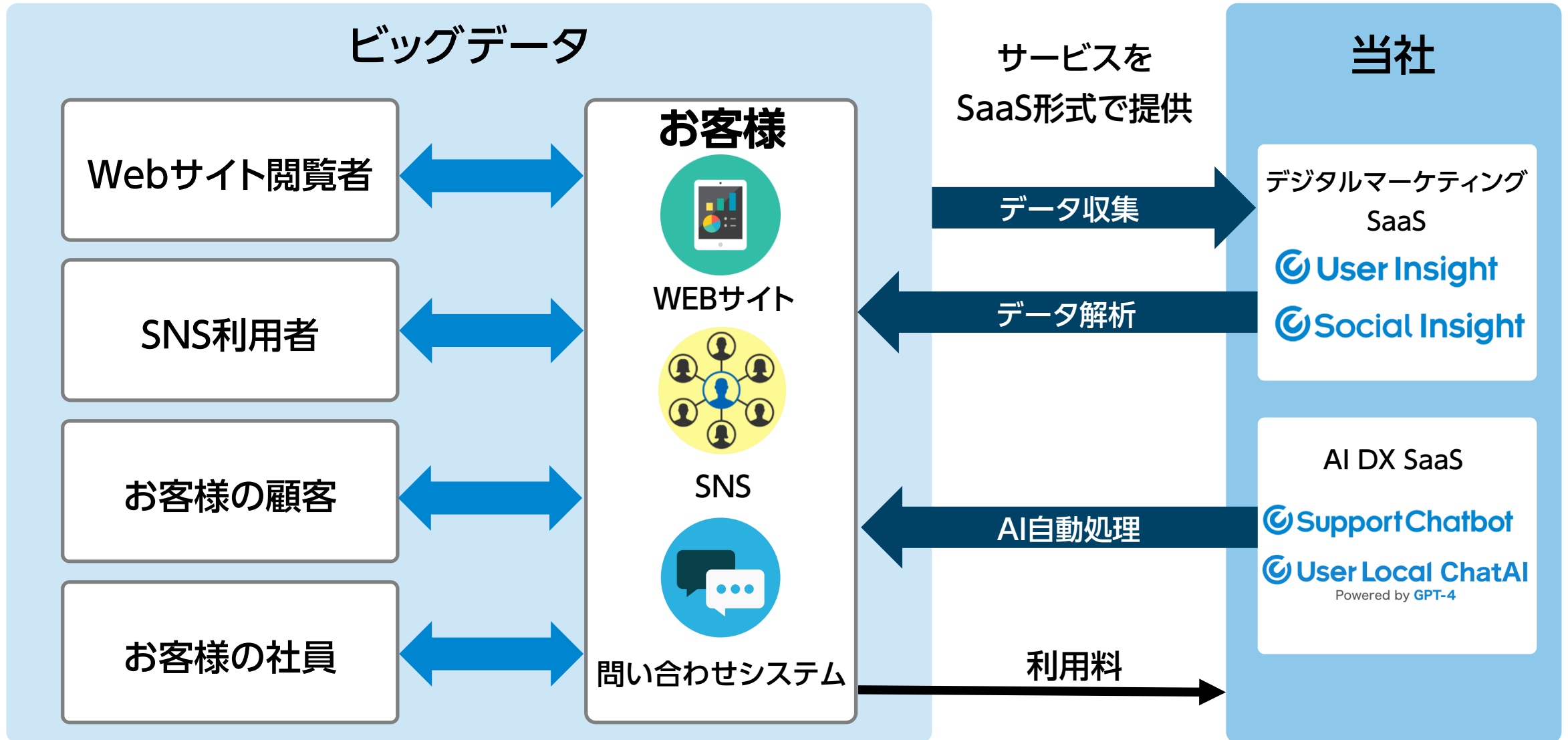
AI技術の進展や社会実装ニーズに対応するためAIエンジニアの採用・社内教育を強化
開発部内のAIエンジニア比率が70%以上に増加し、当社独自技術の研究開発が加速・お客様目線のサービス実装が進む



エンジニア中のAIエンジニア比率



高い収益性と安定成長を実現するビジネスモデル

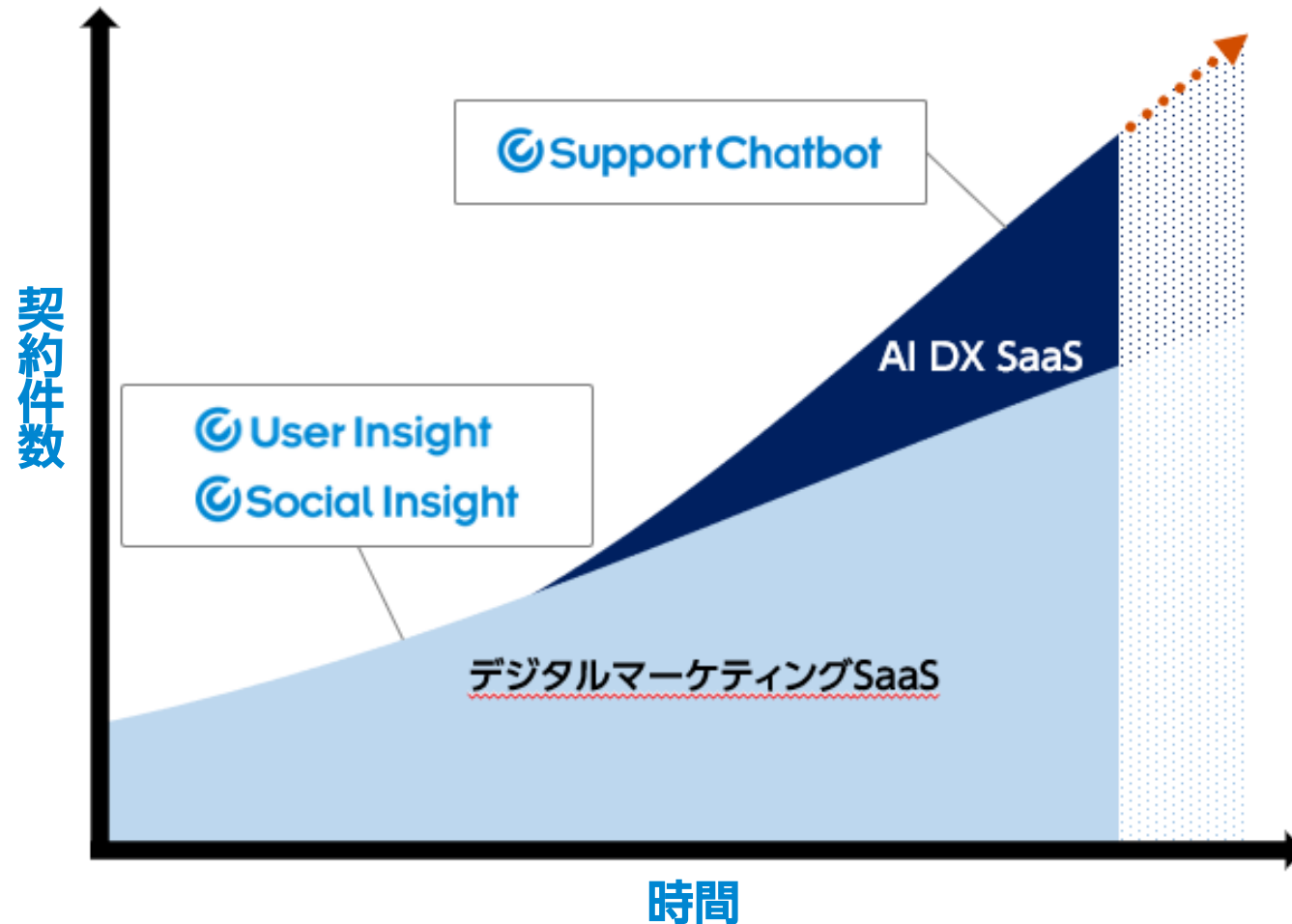


卓越したサービス力が認められ4千以上の企業に導入

官公庁 中央省庁、地方自治体、学校法人等	 首相官邸	 総務省 MIC Ministry of Internal Affairs and Communications	 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare	 丸亀市 MARUGAME CITY	 府中市 FUCHU CITY	
メーカー 電子機器、自動車、食品等	 Panasonic	 NISSAN	 FUJIFILM	 SUNTORY	 Wacoal	 SHISEIDO
ICT ソフトウェア、情報通信等	 SoftBank	 LINE	 YAHOO! JAPAN	 Rakuten	 J:COM	 dwango
金融機関 銀行、証券等	 JP BANK ゆうちょ銀行	 JCB 世界にひとつ、あなたにひとつ。	 大和ネクスト銀行 Daiwa Next Bank	 マネックス証券		
メディア 出版、新聞社等	 Benesse®	 RECRUIT	 DIAMOND online	 ITmedia		
その他	 SEVEN HOLDINGS	 dinos	 GDO	 LIXIL	 TOKYO GAS	

AI DX SaaS、デジタルマーケティングSaaSとともに過去最高を更新

新たなサービスを開発することで持続的な成長を実現



3

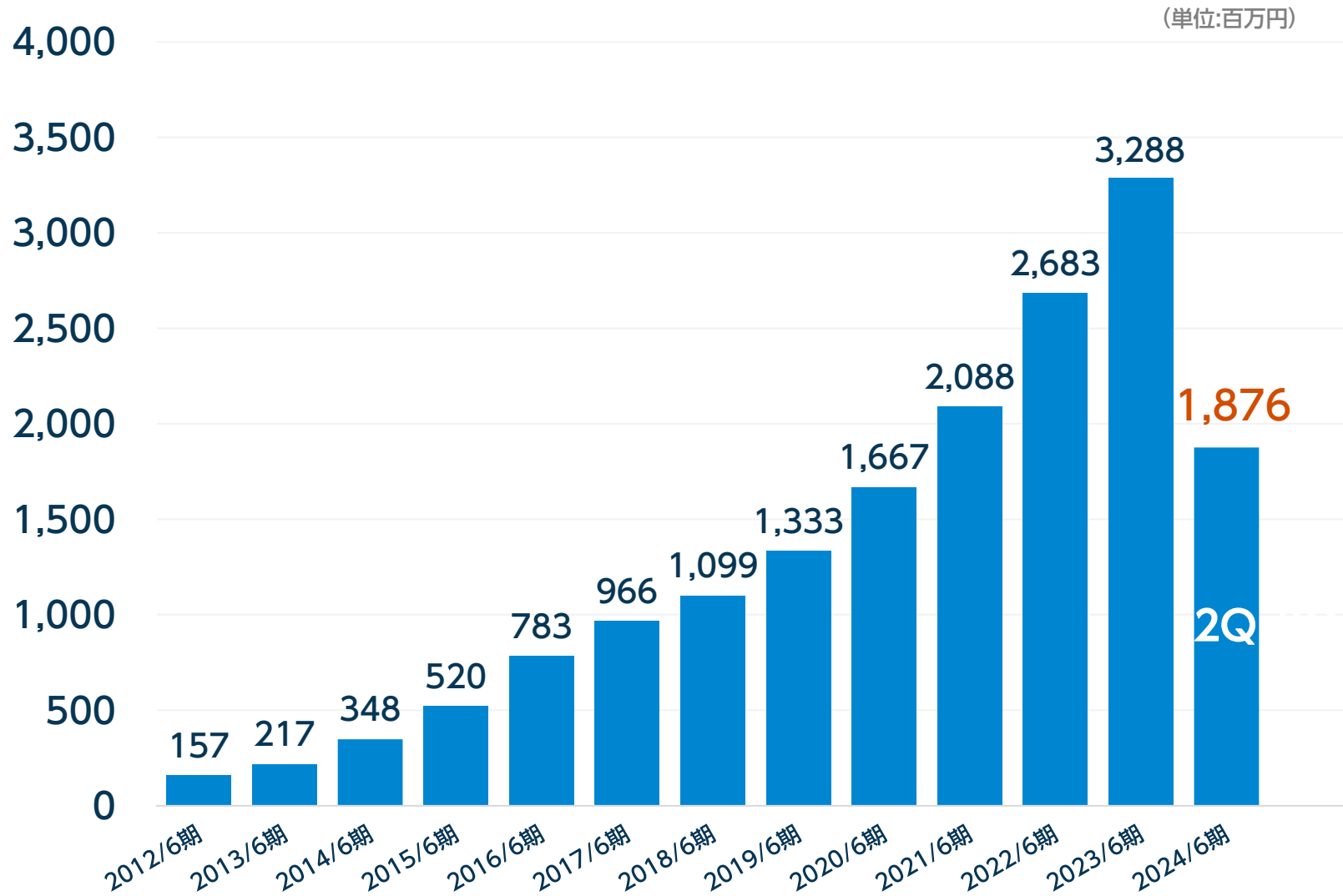
2023年6月期 第2四半期 決算概況

2024/6期 通期業績予想と実績の比較

売上高の進捗率は**48.1%**、営業利益の進捗率は**55.1%**で推移

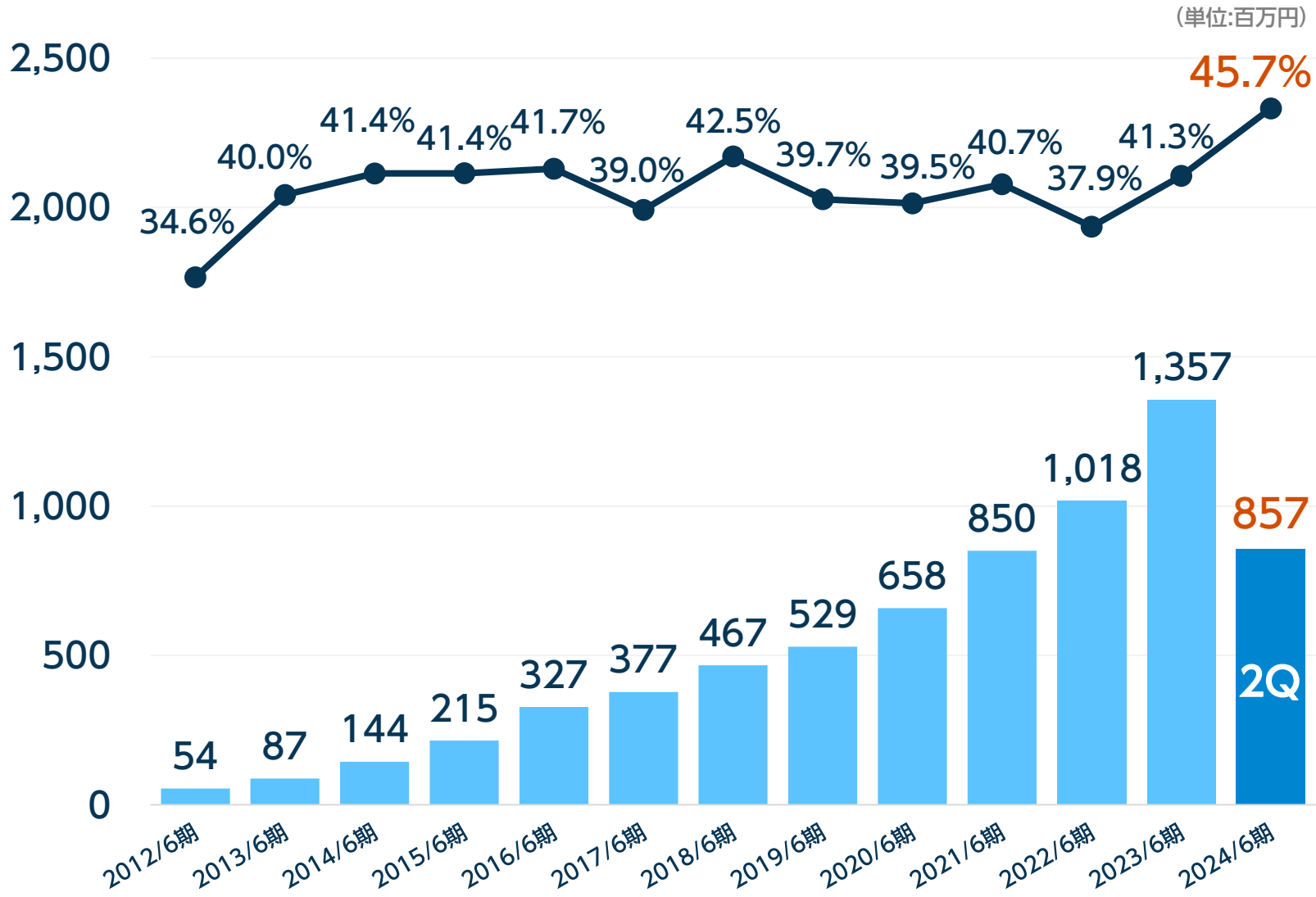
(単位:百万円)	2023/6期 2Q(累計)	2024/6期 2Q(累計)	前年同期比	2024/6期 通期業績予想	進捗率
売上高	1,569	1,876	+19.5%	3,903	48.1%
営業利益	669	857	+28.1%	1,556	55.1%
経常利益	662	857	+29.4%	1,556	55.1%
当期純利益	458	593	+29.4%	1,074	55.2%

売上高



売上高は前年同期比
19.5%増加し
2Qとして過去最高を更新

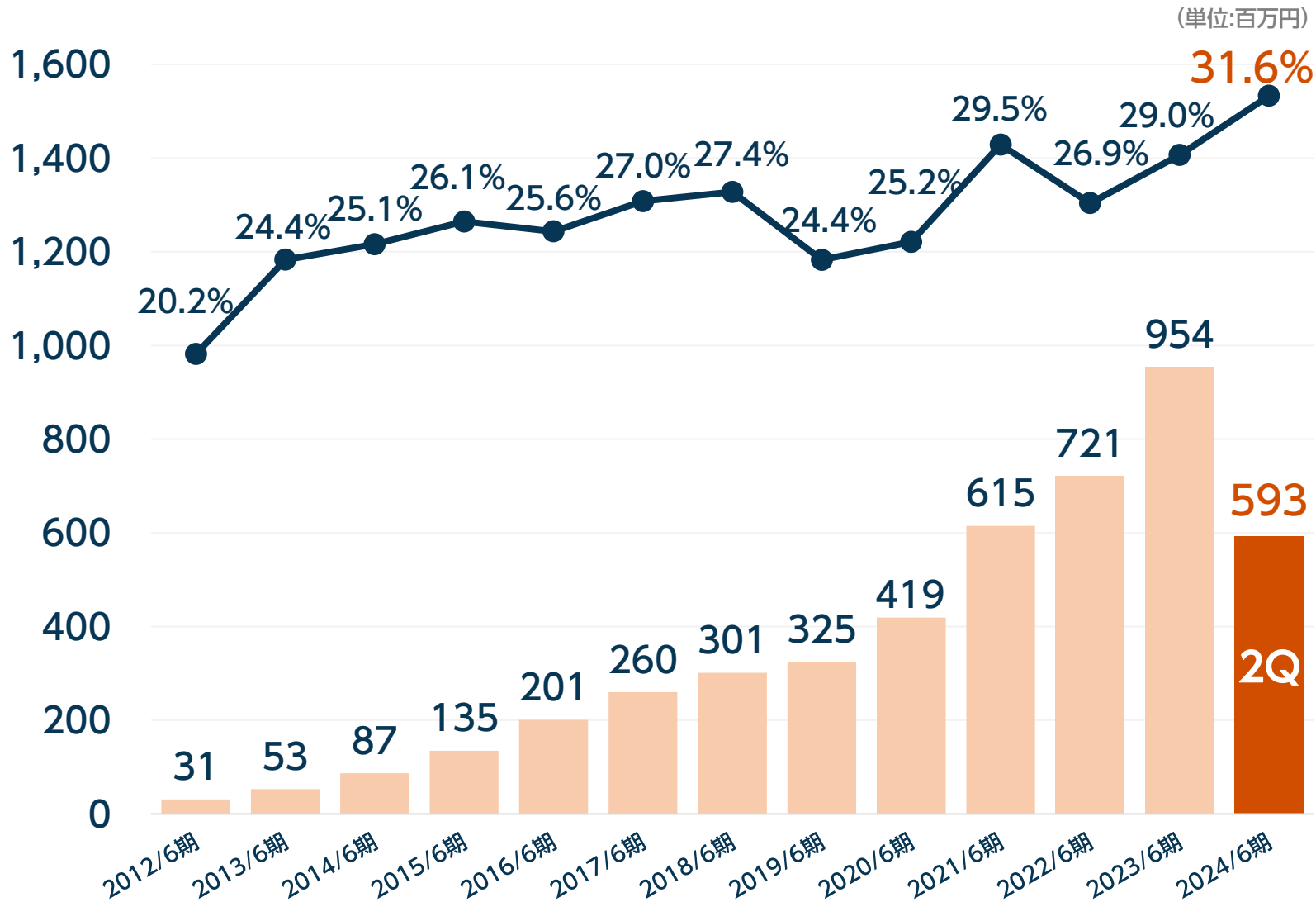
經常利益・經常利益率



經常利益は前年同期比

29.4% 増加

当期純利益・当期純利益率



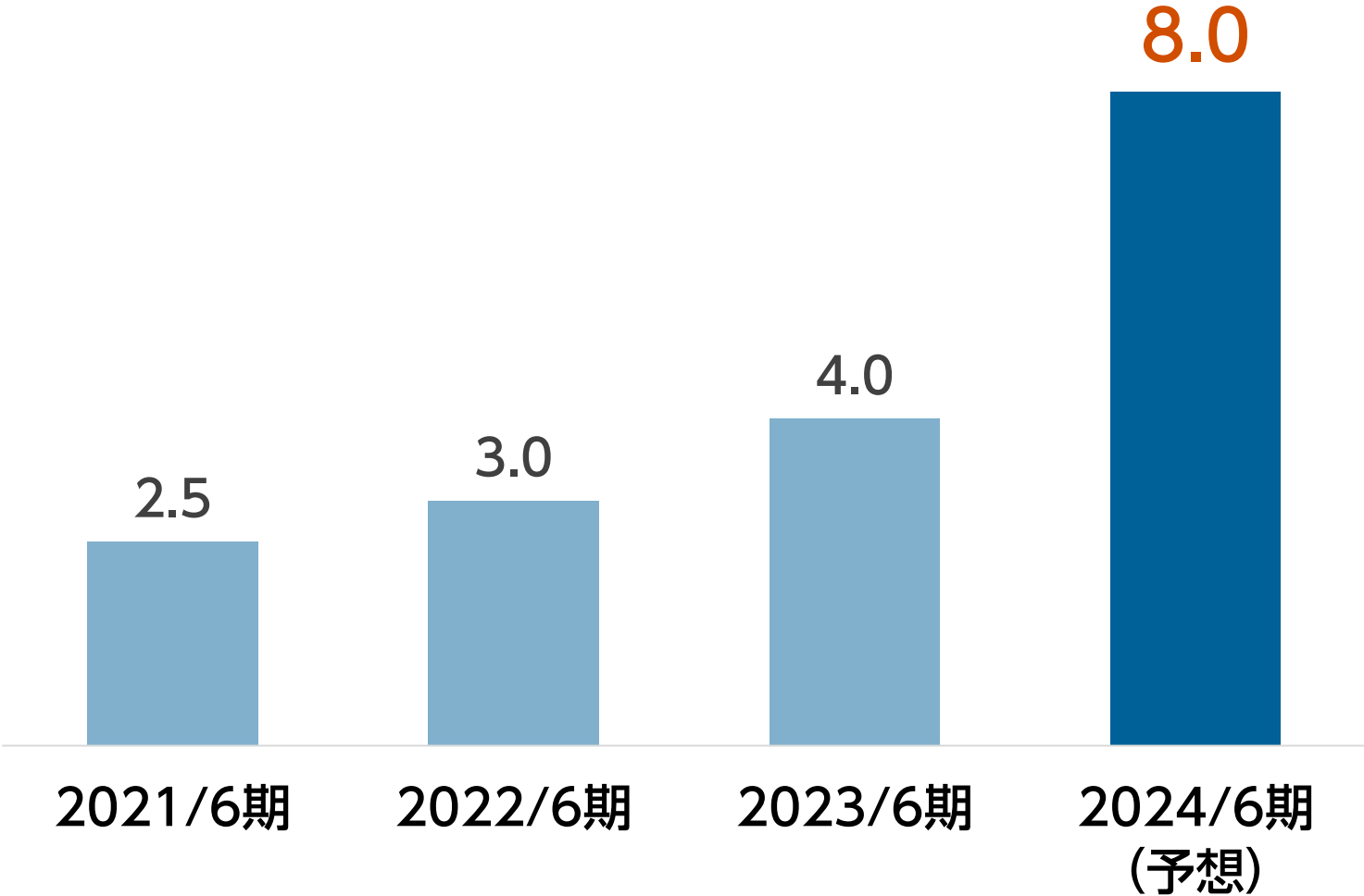
当期純利益は前年同期比

29.4% 増加

株主還元について

1株当たり配当金の推移

(単位:円)



1株あたり5円から8円に上方修正し、

**4期連続
増配を予定**

4

今後の注力領域

世界を進化させるための注力領域と外部環境

デジタルマーケティングとAI DXの商品開発に生成AIを積極的に活用

注力する理由

① 国内労働人口の減少

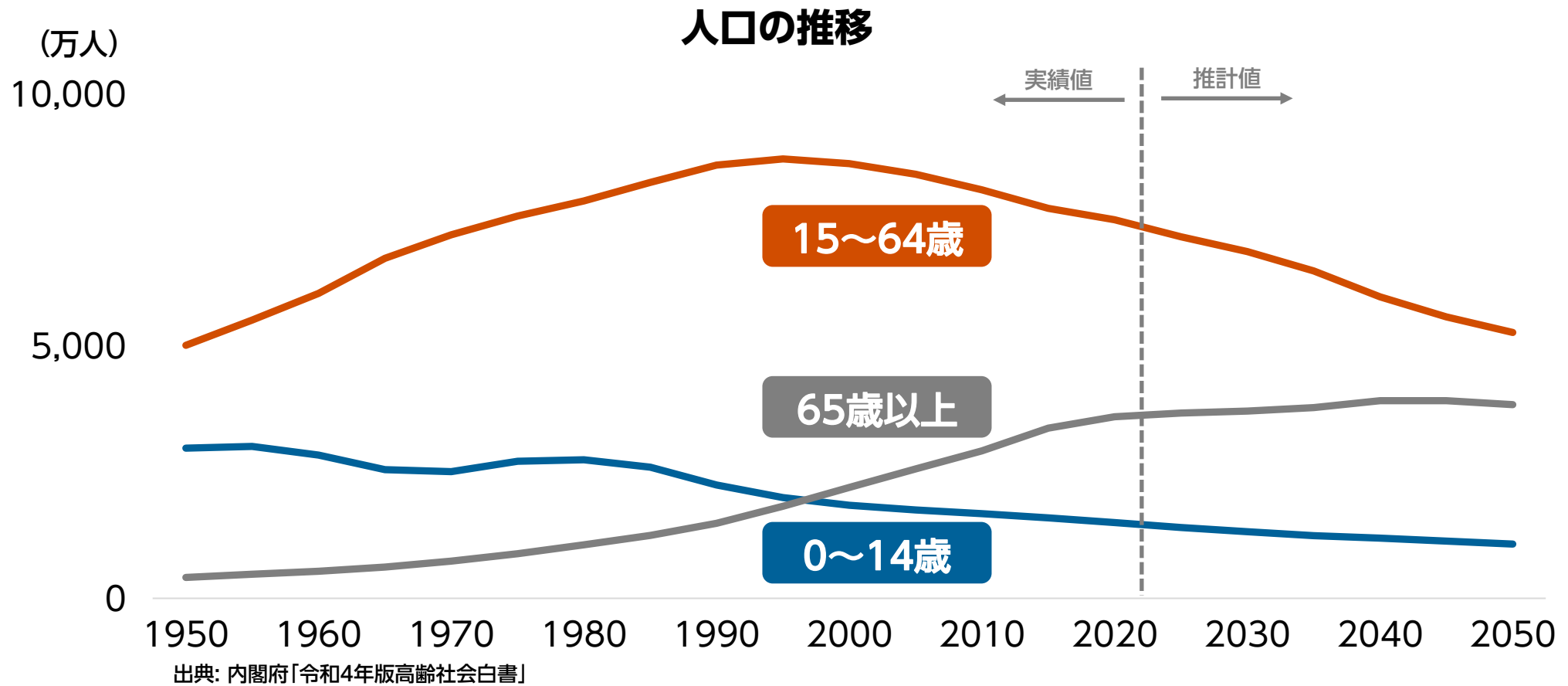
② 多様な働き方の広がり

③ 生成AIの発展

市場の拡大

外部環境① 国内労働人口の減少が深刻な課題に

国内労働人口の減少



労働人口の絶対数の減少が、日本の社会構造的な課題

日本の社会構造的な課題への対処

20世紀までの社会



今後の課題



人工知能で労働力を強化



今後予測される国内生産人口の減少に対応するため、
データ・AIを利用して生産性の向上・自動化を目指す

外部環境② 働き方改革によるDX推進

多様な働き方の広がり

多様な働き方



テレワーク
の普及



残業時間
の削減



有給休暇
取得率向上



育児との両立



介護との両立

労働力不足の解消・労働生産性の向上・顧客満足度向上のためにも
AIによる支援ニーズが高まっている

外部環境③ 生成AIの発展と活用ニーズの高まり

生成AIの発展

文章生成AI



自然言語処理技術を用いて、大量のデータを学習し、自動的にテキストを生成

画像生成AI



ディープラーニング技術を用いて、イラストや写真などの画像を自動的に生成

生成AI (Generative AI)

動画生成AI



画像生成AIの拡張として、静止画像やテキスト等で指示したイメージに近い動画を生成

音声生成AI



音声入力やテキスト入力によって新たな音声を生成

多くの領域で活用が広がる

広告文章、ブログ記事、ニュース記事などの自動生成

FAQの回答案の自動生成

イラスト、デザイン、動画、音楽などのコンテンツを生成

音声アシスタントや音声通話サービスの自動応答



ユーザーローカル独自AIと組み合わせ、誰でも活用しやすいツールの開発に注力

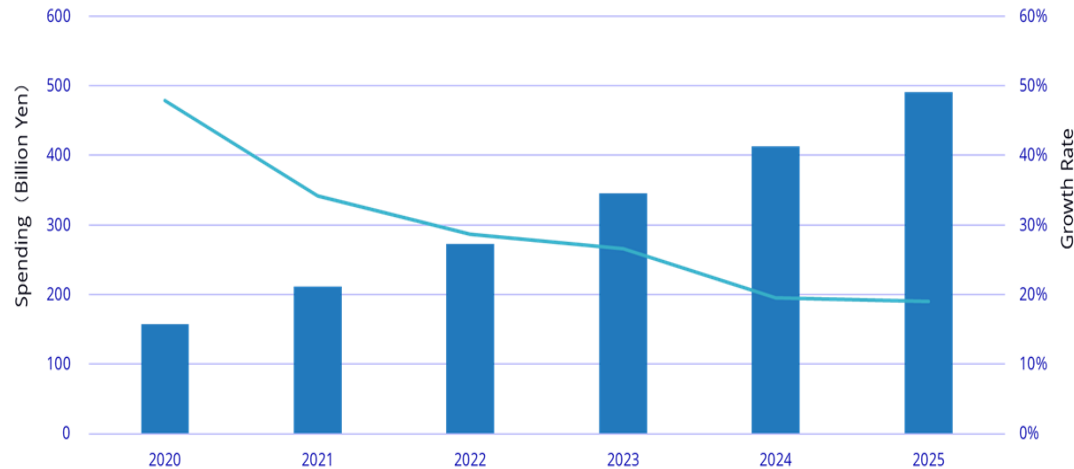
外部環境 ビジネスチャンスが拡大中のAI・DX市場

市場の拡大

【国内AIシステム市場予測】

2020年～2025年の年間平均成長率(CAGR)は25.5%で推移し、

2025年には**4,909億8,100万円**に



※ 出典: IDC Japanプレスリリース「国内AIシステム市場予測を発表」(2021/6/2)

【DXの国内市場調査】

2030年度には**5兆円**を突破

DXの国内市場 (投資金額)	2020年度	2030年度予測	2020年度比
製造	1,620億円	5,450億円	3.4倍
流通/小売	441億円	2,455億円	5.6倍
金融	1,887億円	6,211億円	3.3倍
医療/介護	731億円	2,115億円	2.9倍
交通/運輸	2,780億円	1兆2,740億円	4.6倍
不動産	220億円	970億円	4.4倍
自治体	409億円	4,900億円	12.0倍
社会インフラ/建設/ その他業界	499億円	2,078億円	4.2倍
営業・マーケティング	1,564億円	4,500億円	2.9倍
カスタマーサービス	410億円	802億円	1.9倍
コミュニケーション	760億円	2,290億円	3.0倍
戦略/基盤	2,500億円	7,446億円	3.0倍
合計	1兆3,821億円	5兆1,957億円	3.8倍

各分野で生成AIを活用して生産性向上が進む

B to B

会計



法務



採用



広告宣伝



営業



IT



B to C

旅行



教育



冠婚葬祭



不動産



料理

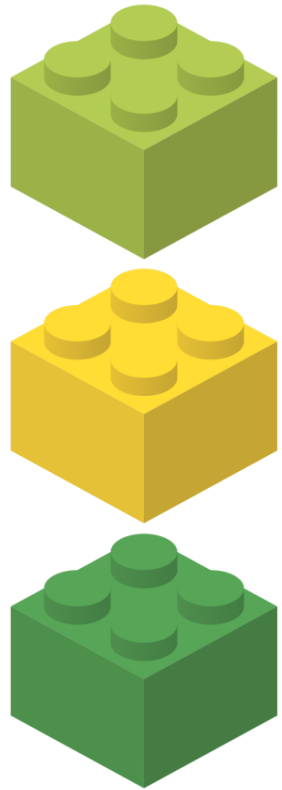


投資



生成AIなどアルゴリズムを新結合させて製品化へ

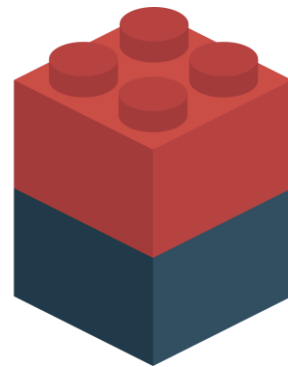
各AIアルゴリズム



生成AI

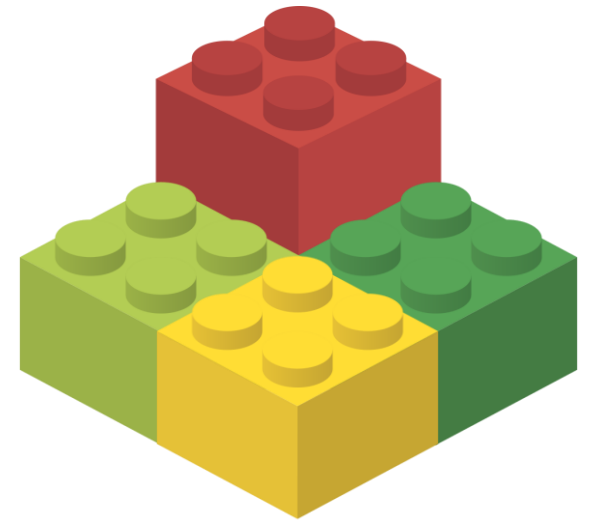


既存製品群



保有しているビッグデータ
処理インフラ

既存製品の高度化



新規AIサービス

既存製品に生成AIを組み込み

生成AIを組み込むことで、既存製品がより便利に使いやすく

User Insight



キーワードを入力するだけで、
関連ワードや検索上位ページの情報なども考慮した記事を数クリックで生成

Social Insight



入力したキーワードから、
キャッチコピーや文章を生成し、
SNSの運用をサポート

Support Chatbot



Q&Aの回答案を自動で生成することができ、
回答作成にかかる期間を半分以下に短縮可能

「ユーザーローカルChatAI (powered by GPT-4)」を提供開始

企業向け生成AIプラットフォーム「ユーザーローカルChatAI (powered by GPT-4)」を開発



ユーザーローカル ChatAI (powered by GPT-4) 製品サイト: <https://chat-ai.userlocal.jp/>

サービスの特徴

1. 機密データの漏えい防止・プライバシー保護

利用者が入力したメッセージ内に、機密情報やNGワードが含まれる場合はアラートを表示し、重要情報をフィルタリング処理して取り除いたうえでChatGPTを利用可能

2. 社内ドキュメントに対してもチャットで質問可能

PDFやWordなどの社内ドキュメントを登録しておくことで、それらの内容についてチャット形式で質問することが可能

3. 社内の独自FAQにも同じ画面で質問可能

ChatGPTでは回答が難しい社内ルールや勤怠といった質問も、同一画面で調べることが可能

4. 入力内容をテキストマイニングし、キーワードを可視化

これまでの質問内容をユーザーローカル独自の自然言語処理技術でテキストマイニングすることで、ツール利用者がどんなことに困っているか、どんなことを知りたがっているのかをひと目で可視化

ユーザーローカルChatAIの導入事例

オリコン株式会社



導入担当者のコメント

オリコン・グループでは、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進の一環として、安全にGPT4を利用出来る『ユーザーローカル ChatAI』を導入しました。

オリコン・グループ各サービスにおいて生成AI技術を活用することで、データ分析の高度化や生産性の向上、さらには新たなソリューションメニューの開発などにつながることを期待しています。

エフエムラジオ新潟



導入担当者のコメント

ユーザーローカル ChatAIは、重要情報をフィルタリング処理して取り除いたうえで、ChatGPTを社内で利用ができ、データはすべて暗号化されるため、安心して社内利用ができます。また社内利用者の利用履歴が残るため、どのように活用できているかが可視化でき、うまい使い方はナレッジシェアをできる点も、社内で利用しやすいと思います。

プレゼン資料を自動作成する「パワポ生成AI」を無償提供開始

プレゼン資料作成のための煩わしい作業をまとめて自動化

サービスの特徴

1. 目的を選択し、テキスト編集するだけですぐパワポ化

「企画書・提案書」や「新商品の紹介」など、作成したいテンプレートを選ぶだけで、スライドのアウトラインを自動生成し、Microsoft PowerPoint形式(.pptx)の資料を作成可能。

2. 生成AIによる、アウトライン自動生成

「アウトライン自動生成」タブを選んでキーワードをいくつか入力するだけで、ざっくりとしたあらすじを生成AIが作成。

3. イメージ画像をスライドに自動挿入

作成した資料内にイメージ画像を自動的に挿入。今後、画像生成AIによって内容に沿った画像素材を自動作成する機能も提供予定。

※Microsoft、Powerpointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です

The screenshot shows the 'UserLocal Powerpoint AI' interface. At the top, it says '新規作成' (New Creation). Below that, the main heading is 'パワポを生成する' (Generate Powerpoint). A sub-heading explains that users can create a .pptx file from an outline or use AI to generate an outline from keywords. There are two buttons: 'アウトライン入力' (Outline Input) and 'アウトライン自動生成' (Outline Auto-Generation). Under 'テンプレートを選択' (Select Template), there are radio buttons for various categories like '企画書・提案書' (Proposal), 'レポート' (Report), '新商品の紹介' (New Product Introduction), etc. The '新商品の紹介' option is selected. Below this is a section for 'アウトライン (章立てメモ) を編集してください' (Edit the outline (chapter structure memo)). A scrollable list shows a sample outline for a presentation, including sections like 'プレゼンテーションタイトル' (Presentation Title), '目次' (Table of Contents), and '企画の概要' (Project Overview). At the bottom, there is a 'テーマカラー設定' (Theme Color Setting) section with color options and a 'パワポ(.pptx)ファイルをダウンロード' (Download Powerpoint (.pptx) file) button.

長文記事生成AI「ユーザーローカルAIライター」を無償提供開始

独自AIとChatGPTの連携により、書きたい記事を容易に作成可能

The screenshot displays the UserLocal AI WRITER interface through three overlapping panels illustrating the workflow:

- Panel 1: 関連キーワードを選択** (Select related keywords). It shows a search for "英語 TOEIC 勉強法" (English TOEIC study method) and a list of related terms like "発音", "勉強方法", "留学", "苦手", "800点", "習い事", "話す", "教科書", "学ぶ", "以上".
- Panel 2: 記事の仮タイトルを選択** (Select a tentative article title). It shows a list of titles generated by ChatGPT, such as "TOEICを短期間で攻略するための効率" (Efficiency for conquering TOEIC in a short period).
- Panel 3: 文章構成を編集** (Edit article structure). It shows a generated outline with five sections: 1. TOEICの概要 (Overview), 2. 短期間での学習計画の立て方 (How to set a short-term study plan), 3. リスニングセクションの攻略法 (Strategy for the listening section), 4. リーディングセクションの攻略法 (Strategy for the reading section), and 5. 総合的な対策方法とまとめ (Overall strategy and summary).

キーワード選択

思いついた単語を2、3個入力すると、時事用語にも対応したユーザーローカル独自AIが関連キーワードを高速でリストアップ

タイトル選択

選択したキーワードを元に、AIが複数提案したタイトル案を提案利用者はもっともイメージに近い記事タイトルを選択

文章構成編集

ChatGPTのGPT-4アルゴリズムを利用し、文章構成案を自動生成この構成案を画面上で編集することで、より好みの内容にカスタマイズ可能

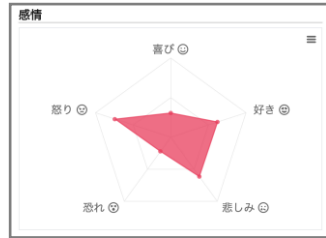
AIによる記事生成

AIアルゴリズムを自社開発

自然言語処理

モジュール

個人情報加工AI
文章自動要約AI
テキスト感情認識AI



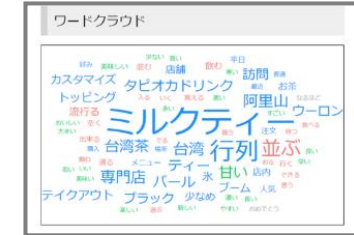
画像処理

手書き文字認識AI
表情推定AI
顔認識AI
姿勢推定AI
視線推定AI

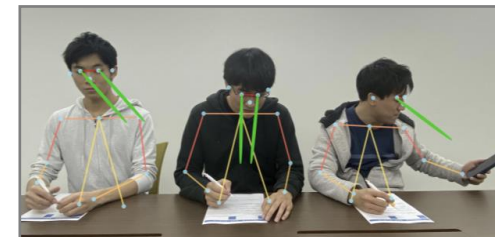


製品

AIテキストマイニング
個人情報マスキングAIツール
生成AIチェッカー

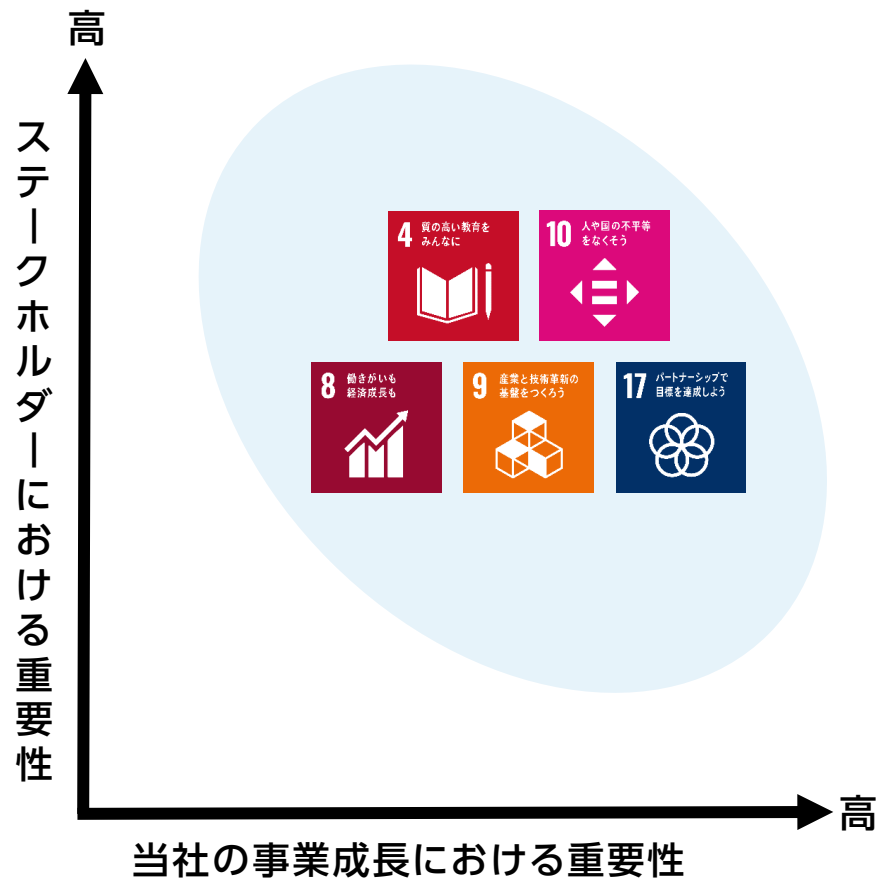


カンニング抑止AI
手書きOCRツール



サステナビリティへの取り組み

4つの重点課題(マテリアリティ)と具体的な取り組み



格差の解消

- ・AIアルゴリズムの無償提供
- ・手書き文字認識AIの提供
- ・SNSアカウントデータの無償公開

人材の育成

- ・教育現場での講義活動
- ・学生向けの AI 教育
- ・高校「情報 I」の教科書にテキストマイニングツールが掲載

テクノロジーによる社会課題の解決

- ・SaaSビジネスによる高品質で導入しやすい価格帯のサービス提供
- ・カンニング抑止AIの提供による学校教育のDX化の推進

情報管理の安全性・信頼性

- ・個人情報保護対策に取り組む企業向けの無償ツールの提供
- ・自社の情報セキュリティへの取り組み

本資料にかかる注意事項

この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユーザーローカル(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

